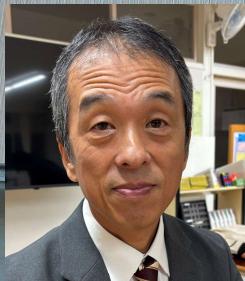




仙台市立錦ヶ丘中学校



校長
岩倉一治先生



PTA会長
遠藤伸幸



学校紹介

錦ヶ丘中学校は、2019年4月に仙台市66番目の中学校として蕃山のふもと・青葉区錦ヶ丘に開校しました。生徒数は607名。「共に生きる」を校訓に、地域と連携したコミュニティ・スクール活動も活発に行ってています。

錦ヶ丘中学校の「温故&創新」

開校時、当時の校長先生や生徒会、PTAの発案により、毎週水曜日を、校訓である「共に生きる」を意識し、行動する日とするため、「錦オール」の日と定めました。この日は、①制服でも私服でも自由②全学年共通で4校時に道徳を実施③ノーチャイムデーなどの特色のある取り組みをしています。



今年は部活動を応援する横断幕をPTAから贈呈しました

2025年度 PTA活動紹介

錦ヶ丘中PTAでは、下記の学校行事の運営のサポートを行うとともに、2022年度に発足した錦ヶ丘小・中学校
コミュニティ・スクール「トモスク」(学校運営協議会)と連携した活動を行っています。



ファイナンスパーク学習



合唱コンクール



桜花祭(生徒会主催の文化祭)

まな

学VIVA！みんなの自習室 PTA室で開催

定期テスト前の土曜・日曜に、生徒が自由に使用できる学習スペースとしてPTA室を開放しています。

これは、コミュニティスクールの「熟議」で、生徒会役員から「フリーで勉強できるスペースがほしい！」との声が上がったことをきっかけに実現した取り組みです。昨年度は6月、9月、11月、2月の定期テスト前に開催し、大好評でした。今年度も同様に実施しています。

